

平成30年12月10日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

「手でみるプロジェクト2018」展覧会・講演会開催について（ご案内）

本学では下記の通り、「手でみるプロジェクト2018」展覧会・講演会を開催します。
参加無料、どなたでもご参加いただけます。（講演会は参加申込必要）

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしく申し上げます。

詳細は、別添ご案内チラシをご覧ください。

記

【展覧会】「手でみる展覧会」

日時：平成30年12月14日（金）～16日（日）各日9：00～17：00

会場：山梨県立美術館 本館2Fロビー（甲府市貢川1-4-27）

○「手でみる彫刻」

山梨県立盲学校児童（小学部）・山梨大学学生・山梨の彫刻家による作品を手で触れながら鑑賞いただけます。

※作家によるギャラリー・トーク 12月15日（土）11：30～12：00

○「オメロ美術館（イタリア・アンコーナ）の魅力・アンテロス美術館（イタリア・ローニャ）の魅力 写真・資料・講演会映像紹介」

イタリアの手で触れて鑑賞できる彫刻美術館、オメロ美術館の展示の様子と、昨年度講演の絵画をレリーフ状にして公開し、手で触れて絵画鑑賞ができる美術館、アンテロス美術館講演会の様子をご紹介します。

【講演会】「手で触れる彫刻美術館 オメロ美術館の魅力」

日時：平成30年12月15日（土）13：30～16：40

会場：山梨県立美術館 講堂（甲府市貢川1-4-27）

定員：50名（要予約、定員になり次第締切）

講師：アルド・グラッシーニ氏（オメロ美術館 館長）

アナリザ・トゥラサッティ氏（オメロ美術館 学芸員）

■お問い合わせ先
山梨大学教育学部芸術文化教育講座 武末裕子
E-mail : htakesue@yamanashi.ac.jp
■広報担当
山梨大学総務部総務課広報企画室
TEL : 055-220-8006 FAX : 055-220-8799
E-mail : koho@yamanashi.ac.jp



手でみる

プロジェクト2018

展覧会

Una mostra

講演会

Una conferenza



手でみる展覧会

2018.12/14 fri.15sat.16sun 9:00-17:00

会場:山梨県立美術館 本館2F ロビー

●「手でみる彫刻」…山梨県立盲学校児童(小学部)・山梨大学学生・山梨の彫刻家による作品を手で触れながらご鑑賞いただけます。

※作家によるギャラリー・トーク 12月15日(土)11:30~12:00

●「オメロ美術館(イタリア・アンコーナ)の魅力・アンテロス美術館(イタリア・ポローニャ)の魅力 写真・資料・講演会映像 紹介」…イタリアの手で触れて鑑賞できる彫刻美術館、オメロ美術館の展示の様子と、H29年度講演の絵画をレリーフ状にして公開し、手で触れて絵画鑑賞ができる美術館、アンテロス美術館講演会の様子をご紹介します。

手で触れる彫刻美術館 オメロ美術館の魅力

2018.12/15sat. 13:30-16:40

会場:山梨県立美術館 講堂

定員:50名 ※要予約(定員になり次第締め切り。下記をご覧ください。)



盲学校連携

ワークショップ

ワーク
ショップ

la speranza

〔講師〕 アルド・グラッシーニ氏 (Aldo Grassini オメロ美術館 館長)、
アナリザ・トラサッティ氏 (Annalisa Trasatti オメロ美術館 学芸員)



イタリアのマルケ州の都市アンコーナにあるオメロ美術館は1993年に州立として開館し、1999年からは国立の美術館となりました。イタリア古代彫刻から現代彫刻まで幅広く展示し、視覚障がいの有無にかかわらず触れて鑑賞出来る彫刻美術館として世界中から注目を集めています。今回はその館長と学芸員に来日いただき、開館の経緯や鑑賞の様子についてご紹介いただきます。イタリアでは1970年代にインクルーシブな政策が取り組まれて今日に至ります。近年取り組みが盛んになってきた日本では未だ手探りの面が多く、本講演は私たちに新たなヒントを示してくれるでしょう。

2018.5-12

山梨県立盲学校小学部児童が大学生・教員や美術館職員とともに造形活動に取り組みました。活動の様子を展覧会で紹介します。



写真: 昨年の様子

手でみるプロジェクト2018・講演会参加ご希望の方は下記の「申し込み書(FAX)」を参考に、(1)氏名(2)住所(3)電話番号(4)「おうかがいします」の該当するものをお知らせください。

受付
11月1日より

【Mailの場合】

件名:「オメロ美術館講演会参加申込み」
geibun@yamanashi.ac.jp

【電話の場合】平日・9:00~17:00

(山梨大学教育学域支援課総務グループ)
055-220-8108

【FAXの場合】

件名:「オメロ美術館講演会参加申込み」
055-220-8791

手でみるプロジェクト2018・講演会 参加申し込み書(FAX)

(ふりがな) (1) 氏名	(3) 電話番号 Fax番号
(2) 住所 〒	
(4) 下記の点についておうかがいします (該当するものがあれば○をつけてください。複数回答可)	
<input type="checkbox"/> 生まれつき見えない(見えにくい)	<input type="checkbox"/> 途中で見えなくなった(見えにくくなった)
<input type="checkbox"/> 触覚による美術を鑑賞したことがある	<input type="checkbox"/> 「手でみる」解説ボランティアの経験がある

会場のご案内 山梨県立美術館

〒400-0065 山梨県甲府市真川1丁目4-27
[TEL]055-228-3322



※会場の山梨県立美術館は、混雑が予想されますので、お車で越しの際はご注意ください。



内容についてのお問い合わせ…国立大学法人山梨大学 教育学部 芸術文化教育講座 武末裕子
〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37 山梨大学 教育学部 L棟515 E-mail htakesue@yamanashi.ac.jp

http://art-edu.sub.jp/01/





手でみる

プロジェクト2018

絵や彫刻は
目で見ることしか
できないのでしょうか？

講演会 参加無料・要予約

13:30~15:30

[会場:山梨県立美術館 講堂]

2018

12.14 fri · 15 sat · 16 sun

展覧会 随時観覧・観覧無料

9:00~17:00

[会場:山梨県立美術館 本館2F ロビー]

2018年5月~12月

[山梨県立盲学校]

ワークショップ

本プロジェクトでは、触れて鑑賞する絵画について一昨年度からレクチャーとワークショップをおこなってきましたが、今年度はこれを継続・発展させ、視覚に障がいのある人もない人も楽しめる講演会と展覧会、盲学校との連携ワークショップをおこないます。

講演会では触覚で彫刻を鑑賞することで知られるオメロ美術館(イタリア)館長と学芸員にご講演頂きます。展覧会では今年度の盲学校児童や大学生、彫刻家の触れられる作品や資料の展示のほか、昨年度プロジェクト(アンテロス美術館講演・実演画像、盲学校ワークショップ画像)を紹介し、『手でみる』アプローチの魅力に迫ります。



昨年の展示の様子



昨年の講演・実演の様子(アンテロス美術館 ロレッタ・セツキ氏 パオロ・グラランディ氏)



平成30年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業

「山梨から放て! 芸術文化のパイプレーション2018—山梨大学と官・民が連携した地域アートマネジメント人材育成事業の昇華—」

やまなみ文化基金助成事業 地域アートマネジメントにおけるアウトリーチ・ワークショップ

共催: 国立大学法人山梨大学 教育学部、公立大学法人山梨県立大学 人間福祉学部、山梨県立美術館

協力: オメロ美術館、アンテロス美術館、山梨県立盲学校、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、山梨県立美術館協会の、社会福祉法人山梨ライトハウス

後援: 山梨県、山梨県教育委員会、NHK甲府放送局、山梨日日新聞・山梨放送、テレビ山梨、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、エフエム富士、

産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、時事通信社甲府支局、日本経済新聞社甲府支局、共同通信社甲府支局



beyond2020プログラムは、多様性や国際性に配慮した文化活動・事業を政府が認証し、日本文化の魅力を国内外に発信する取組です。手でみるプロジェクト2018はこの取組を応援しています。



本事業は「平成30年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業」や「やまなみ文化基金助成事業」に山梨大学の案が採択され、地域に大学の研究資源を活用いただき、ともに学んでいく事業です。また山梨県立大学との大学間連携を深め「山梨県立大学地域研究交流センター 地域研究事業」の採択を受けるとともに、山梨県立美術館及び県内外施設と官学連携をはかりながら進めます。